



国内誘客事業／情報発信事業

❖映画『あゝ野麦峠』を巡る旅Part 3 を実施しました

7月29日(火)～30日(水)にかけて、着地型観光ツアー「映画『あゝ野麦峠』を巡る旅 Part 3」を開催いたしました。

本ツアーは、地域の歴史・文化資源を活かした観光振興を目的として実施しているものです。今回は松本市奈川から野麦峠を越えて高山市へと至る旧野麦街道をたどり、かつて製糸工女たちが歩いた道と映画の舞台を訪ねました。

東京・千葉・茨城・愛知など県外から8名の参加があり、参加者の皆様には、歴史の重みと自然の美しさを体感していただくことができました。今後も、地域の魅力を発信する観光商品の企画・実施に積極的に取り組んでまいります。



映画で撮影された青木神社(奈川入山)境内を見学する様子

❖信州まつもと空港FDA神戸～松本線 PRイベントへの出展

8月1日(金)～2日(土)の2日間、姫路駅前で開催された「まるごと信州フェア in HIMEJI」に出展し、FDA神戸～松本線のPR活動を行いました。



姫路駅前イベントブースの様子

出展ブースでは、長野県内の日本酒10種や工芸品の販売に加え、りんごジュースやワインのグラス販売、信州の物産品が当たる抽選会などを実施しました。猛暑の中、多くの来場者が冷たい飲み物を求めてブースに立ち寄り、信州の味覚を楽しんでいただきました。また、「神戸空港を利用して松本に行ってみたい」と話される方も多くいらっしゃいました。

今後も、FDA神戸～松本線の認知度向上と利用促進に向けた取り組みを継続してまいります。

コンベンション／フィルムコミッション

❖映画『火喰鳥を喰う』ロケ地マップを制作しました

昨年度、松本市内で撮影が行われた映画『火喰鳥を喰う』が、10月3日に全国ロードショーで公開されます。本作品は「第40回横溝正史ミステ

リー＆ホラー大賞」大賞受賞作の実写映画化であり、注目度の高い作品です。

映画公開に先立ち、松本市内での撮影地をまとめた「ロケ地マップ」を制作し、市内の観光案内所2か所および映画館3館にて配布を開始いたしました。ロケ地マップでは、作品の舞台となった市内各所を紹介しており、映画ファンや観光客の皆様には松本の魅力を再発見していただける内容となっております。

[映画のあらすじ]

信州で暮らす久喜雄司(水上恒司)と夕里子(山下美月)の元に戦死した先祖の久喜貞市(山崎秀樹)の日記が届く。最後のページに綴られていたのは「ヒクイドリ、クイタイ」の文字。

その日を境に、墓石の損壊、祖父の失踪など、幸せな夫婦の周辺で不可解な出来事が起こり始める。

超常現象専門家・北斗総一郎(宮舘涼太)の力を借りて探り当てた驚愕の真相とは――

本作品の公開とロケ地マップの配布は、映画を通じて松本市の魅力を広く発信する絶好の機会です。今後も、地域資源を活かした情報発信や来訪者の受け入れ体制の充実に努めてまいります。



～会員募集中～

松本観光コンベンション協会は、松本市の観光とコンベンションの振興に共に取り組んでくださる会員を募集しています。松本の魅力を共に発信し、地域を盛り上げていきましょう！詳細は下記までお問い合わせください。

松本観光コンベンション協会 担当：中村

住所：松本市大手 3-8-13 松本市役所大手事務所 1 階

E-mail：soumu@matsumoto-tca.or.jp

協会 HP：https://www.matsumoto-tca.or.jp/
Instagramや公式YouTube「come to Matsumoto」でも日々の松本の魅力を発信していますので、ぜひご覧ください。



・Instagram 更新中。日々の松本の魅力を発信しています。

・協会公式 YouTube 「Come to Matsumoto」もフォローお願いします。

